



今回の運営委員会

富士支店 FUJI SHITEN

このコーナーでは、独自の活動を展開する運営委員会の様子を紹介していきます。

2011年8月、富士支店と吉原支店を統合し、開設された富士支店。今回は、運営委員三役(運営委員長・副委員長・ブロック長)の皆さんにお話を伺いました。



第4ブロック長
日吉俊一さん
(シヤトコ労働組合 書記長)



第2ブロック長
渡辺高一郎さん
(王子マテリア労働組合 副支部長)



副運営委員長
芹澤寿昭さん
(東芝キャリア労働組合富士支部執行委員長)



運営委員長
角山雅典さん
(日本製紙労働組合富士支部 支部長)



第1ブロック長
横山雅彦さん
(旭化成労働組合富士支部 書記長)



第3ブロック長
齋藤隆正さん
(富士市職員組合 書記次長)



青山善昭さん
富士支店 支店長

運営委員会とは…

会員(組合)の代表者と(ろうきん)の営業店職員で構成される組織。(ろうきん)の運営を民主的に行うため、理事会に向けて各会員の率直な意見を発信するとともに、理事会で決定した方針や事業計画を各営業店の立場から、より具体化して地域会員・勤労者に展開しています。

富士支店は、地域とのつながりが深いのが特徴です。県内へ(ろうきん)の中でも規模が大きいため、206会員を4つのブロックに分け、ブロック単位でさまざまな取り組みを行っています。

無担保ローン推進に向けたブロックごとの活動

角山 1年半前から富士支店は富士宮支店と共同で無担保ローンの推進に着手しています。両支店で競い合いながら無担保ローンも数字を出すことができました。各ブロックで具体的にどのようなことを行ったのか教えてください。

両支店で競い合ってみました。

学ランを着た角山さんが、無担保ローンの推進を競う挑戦状を富士宮支店に持っていました。



VS



富士宮支店からは果たし状が届いた。

横山 第1ブロックではチラシ配りをしました。会社の入り口や食堂などで配ったのですが、ときには配る時間帯を替えてみました。夕方配ったチラシを自宅に持ち帰って家



チラシ配り運動の様子。

族が見るかもしれませんから。

日吉 第4ブロックでもじらまきや声かけを行っています。ほかのブロックからの情報の共有化も大事。それを自分たちがどのように活かすか、ですね。

齋藤 第3ブロックは県の職員さんや先生など、公務員の方が多いのが特徴で、ほかの企業さんとは少し色が違います。公務員は、毎朝だいたい定時に出勤しますから、全員配布が徹底されています。

渡辺 第2ブロックでは会員が集まれないことも多いので、そういうときは職員を紹介して無担保ローンの説明をしていただきました。

角山 無担保ローンの推進においては、年間を通じて利用率が高い会員を表彰しています。表彰することにより、会員のモチベーションが上がります。頑張ろうという気持ちも芽生えます。日吉さんがおっしゃった情報の共有化ですが、これもブロックごとに取り組みを

共有化して、会員間で連携した取り組みを行っています。



年間を通じて会員表彰。

へろ(ろうきん)を皆に覚えていただくために

角山 運営委員会は月に1回開催しますが、29会員あるのでもなかなか意見もまとまらない。そこでブロックを作り、小さな単位で活動することにしました。最初は5つのブロックでしたが、今は4ブロックで1ブロックに7〜8会員。ブロック長を中心にブロック単位でセミナーの開催や工場見学等を行い、会員・(ろうきん)職員との繋がりを強めることで、もう一歩踏み込んだお付き合い

日吉 うちのブロックでは相談会の日程表の裏に、商品のチラシを載せています。例えば、4月にオートローン、10月に教育ローンと、定期的なセミナー開催や工場見学なども積極的です。



次回はどの支店に訪問するか楽しみにしています。



ズをとらえたチラシを打っています。チラシにも工夫をしています。皆さんのお手元に届いたら、今回はうまくできた。など運営委員気分で作らせて下さいね。